午後一時開議



国会会議録 外

令 和 七 年 八

 \bigcirc

 \triangleright

 \bigcirc

月

日

令和七年八月一日(金曜日)

衆議院会議録

第

議事日程第一号 令和七年八月一日

議席の指定 会期の件

○本日の会議に付した案件 日程第一 議席の指定

東日本大震災からの復興・防災・災害に関する 日程第二 会期の件 総合的な対策を樹立するため委員四十人より

の利益の擁護及び増進等に関する総合的な対 致等に関する諸問題を調査し、その対策樹立 方問題に関する特別委員会、北朝鮮による拉 樹立のため委員二十五人よりなる沖縄及び北 特別委員会、沖縄及び北方問題に関する対策 うため委員四十人よりなる政治改革に関する する特別委員会、政治改革に関する調査を行 よる拉致問題等に関する特別委員会、消費者 なる東日本大震災復興・防災・災害対策に関 に資するため委員二十五人よりなる北朝鮮に

> 成に関する特別委員会を設置するの件(議長 る地域活性化・こども政策・デジタル社会形

日程第二 会期の件

○議長(額賀福志郎君)

は五日間とすることに決まりました。 ○議長(額賀福志郎君) 起立多数。よって、

特別委員会設置の件

○議長(額賀福志郎君) 特別委員会の設置につき

東日本大震災復興・防災・災害対策に関する特別 総合的な対策を樹立するため委員四十人よりなる 委員会 東日本大震災からの復興・防災・災害に関する

政治改革に関する調査を行うため委員四十人よ

午後一時二分開議

は本日召集されました。 ○議長(額賀福志郎君) 諸君、 第 一百十八回国会

これより会議を開きます。

日程第一 議席の指定

○議長(額賀福志郎君) 日程第一、 議席の指定を

は、議長において、 指定いたします。 衆議院規則第十四条によりまして、諸君の議席 ただいまの仮議席のとおりに

きお諮りいたします。 日程第二、会期の件につ

を求めます。 いたしたいと思います。これに賛成の諸君の起立 今回の臨時会の会期は、 八月五日まで五日間と

お諮りいたします。

りなる政治改革に関する特別委員会

一十五人よりなる沖縄及び北方問題に関する特別 沖縄及び北方問題に関する対策樹立のため委員

> その対策樹立に資するため委員二十五人よりなる 北朝鮮による拉致問題等に関する特別委員会 北朝鮮による拉致等に関する諸問題を調査し、

者問題に関する特別委員会 な対策を樹立するため委員三十五人よりなる消費 消費者の利益の擁護及び増進等に関する総合的

五人よりなる原子力問題調査特別委員会 原子力に関する諸問題を調査するため委員三十

関する総合的な対策を樹立するため委員三十五人 を設置いたしたいと存じます。これに御異議あり 形成に関する特別委員会 よりなる地域活性化・こども政策・デジタル社会 地域活性化・こども政策・デジタル社会形成に

ませんか。 [「異議なし」と呼ぶ者あり]

よって、そのとおり決まりました。 ○議長(額賀福志郎君) 御異議なしと認めます。

追って指名いたします。 ただいま議決されました七特別委員会の委員は

たします。 ○議長(額賀福志郎君) 本日は、これにて散会い

午後一時五分散会

○議長の報告

(報告書受領

一、去る六月二十四日、 領した。 内閣から次の報告書を受

第五条の規定に基づく破綻金融機関の処理のた めに講じた措置の内容等に関する報告 金融機能の再生のための緊急措置に関する法律

況(ただし出納整理期間を含まず。) 令和六年度第四・四半期における国庫の状況

令和六年度第四・四半期における予算使用の状

令和七年八月一日 衆議院会議録第一号 議席の指定 会期の件 特別委員会設置の件 議長の報告

的な対策を樹立するため委員三十五人よりな

原子力問題調査特別委員会及び地域活性化・

こども政策・デジタル社会形成に関する総合

者問題に関する特別委員会、原子力に関する 策を樹立するため委員三十五人よりなる消費

諸問題を調査するため委員三十五人よりなる

、去る六月二十六日、国と地方の協議の場議長 林芳正君から次の報告書を受領した。

令和七年八月一日

衆議院会議録第一号○

第二百十七回国会閉会中審查報告書

、去る六月二十七日、会計検査院長原田祐平君 の規定に基づく国と地方の協議の場(令和七年 国と地方の協議の場に関する法律第七条第一項 から次の報告書を受領した。 度第一回) における協議の概要に関する報告書

会計検査院法第三十条の二の規定に基づく報告 用等の状況について」 「国内開発された固定翼哨戒機(P-1)の運

去る七月二十二日、内閣から次の報告書を受

の施行状況に関する報告 去る七月二十九日、内閣から次の報告書を受 四

例等に関する法律第十五条の規定に基づく同法 厚生年金保険の保険給付及び保険料の納付の特

づく令和七年一月一日から同年六月三十日まで 国民生活安定緊急措置法第二十八条の規定に基 間における同法の施行状況報告書 <u>Ŧ</u>.

(常任委員辞任及び補欠選任)

常任委員の辞任を許可し、 去る七月三十日、議長において、次のとおり その補欠を指名し

予算委員

田中 橋本 幹彦君 橋本 田中 幹彦君 健君

(特別委員辞任及び補欠選任)

り特別委員の辞任を許可し、その補欠を指名し 去る六月二十三日、議長において、次のとお

沖縄及び北方問題に関する特別委員

元君 川内 博史君

吉川

第二百十七回国会閉会中審査報告書

関する施策の推進に関する法律案等閉会中 審查報告書 めの土地等の取得、利用及び管理の規制に 我が国の総合的な安全保障の確保を図るた

提出、第二百十六回国会衆法第二四号) 施策の推進に関する法律案(前原誠司君外五名 の土地等の取得、利用及び管理の規制に関する 我が国の総合的な安全保障の確保を図るため

二 自動車盗難対策等の推進に関する法律案(田 中健君外一名提出、衆法第三一号)

国家公務員の労働関係に関する法律案(大島

公務員庁設置法案(大島敦君外十七名提出

六 提出、衆法第六〇号) 法の一部を改正する法律案(山田勝彦君外九名 島地域に係る地域社会の維持に関する特別措置 有人国境離島地域の保全及び特定有人国境離

内閣の重要政策に関する件

八 公務員の制度及び給与並びに行政機構に関す

九 栄典及び公式制度に関する件

_ O 国民生活の安定及び向上に関する件 男女共同参画社会の形成の促進に関する件

右報告する。 右各件は審査を終了するに至らなかった。 一二 警察に関する件

令和七年七月三十 一日

衆議院議長 額賀福志郎殿 内閣委員長 大岡 敏孝

軽油引取税の税率の特例の廃止に関する法律

三 国家公務員法等の一部を改正する法律案(大 島敦君外十七名提出、衆法第四三号)

敦君外十七名提出、衆法第四四号)

衆法第四五号

衆議院議長 額賀福志郎殿 総務委員長 竹内 譲

民法の一部を改正する法律案等閉会中審査

五名提出、衆法第二九号) 民法の一部を改正する法律案 (黒岩宇洋君外

文武君外二名提出、衆法第三〇号) 婚姻前の氏の通称使用に関する法律案(藤田

四名提出、衆法第三五号) 刑事訴訟法の一部を改正する法律案(平岡秀

関する法律及び刑事訴訟法の一部を改正する法 夫君外十九名提出、衆法第六一号) 組織的な犯罪の処罰及び犯罪収益の規制等に

律案等閉会中審查報告書 軽油引取税の税率の特例の廃止に関する法

案(青柳仁士君外一名提出、衆法第一二号) 地方税法の一部を改正する法律案(吉川元君

外六名提出、衆法第二七号)

島敦君外十六名提出、衆法第四六号) 地方公務員法等の一部を改正する法律案(大 地方公務員の労働関係に関する法律案(大島

口俊一君外六名提出、衆法第五八号) 敦君外十六名提出、衆法第四七号) 郵政民営化法等の一部を改正する法律案(山

六 行政の基本的制度及び運営並びに恩給に関す

地方自治及び地方税財政に関する件

七 情報通信及び電波に関する件

_ O 郵政事業に関する件 消防に関する件

右各件は審査を終了するに至らなかった。

令和七年七月三十一日

民法の一部を改正する法律案(円より子君外

律案(円より子君提出、衆法第三二号)

六 君外七名提出、衆法第六四号) 民法の一部を改正する法律案(大河原まさこ

t 外七名提出、衆法第六五号) る法律の一部を改正する法律案(小宮山泰子君 性同一性障害者の性別の取扱いの特例に関す

法務行政及び検察行政に関する件 裁判所の司法行政に関する件

国内治安に関する件

一一 人権擁護に関する件 右報告する。 右各件は審査を終了するに至らなかった。

令和七年七月三十一日

衆議院議長 額賀福志郎殿 法務委員長 西村智奈美

国際情勢に関する件 国際情勢に関する件閉会中審査報告書

右件は審査を終了するに至らなかった。 右報告する。

令和七年七月三十一日

外務委員長 堀内 韶子

処するために所得税に関し講ずべき措置に 賃金上昇を上回る所得税の負担増加等に対 衆議院議長 額賀福志郎殿

するために所得税に関し講ずべき措置に関する 国会衆法第一号) 法律案(古川元久君外一名提出、第二百十六回 賃金上昇を上回る所得税の負担増加等に対処

関する法律案等閉会中審査報告書

事故対策勘定への繰入れのために講ずべき措置 十六回国会衆法第四号) に関する法律案(田中健君外一名提出、 一般会計からの自動車安全特別会計の自動車 第二百

財政法の一部を改正する法律案(田中健君外 名提出、 第二百十六回国会衆法第一七号)

関税に関する件

外国為替に関する件

国有財産に関する件

二 高等学校等就学支援金の支給に関する法律の

部を改正する法律案(津村啓介君外七名提

衆法第六号)

君外十名提出、第二百十六回国会衆法第二五

学校給食法の一部を改正する法律案(城井崇

中審查報告書

学校給食法の一部を改正する法律案等閉会

右各件は審査を終了するに至らなかった。

証券取引に関する件

右報告する。

令和七年七月三十一日

財務金融委員長 額賀福志郎殿

阿久津幸彦

衆議院議長

兀

造幣事業に関する件 金融に関する件

印刷事業に関する件

たばこ事業及び塩事業に関する件

兀 六 租税特別措置の適用状況の透明化等に関する する法律案(田中健君外一名提出、衆法第二五 内博史君外八名提出、 関する法律案(田中健君外一名提出、衆法第二 法律及び地方税法の るための所得控除の拡充に関し講ずべき措置に 外国為替資金特別会計の在り方の見直しに関 税制に関する件 財政に関する件 若者の就労所得に係る所得税の負担を軽減す 一部を改正する法律案(川 衆法第五二号) 九 六 五 右報告する。 右各件は審査を終了するに至らなかった。 文化芸術、スポーツ及び青少年に関する件 学校教育に関する件 科学技術の研究開発に関する件 科学技術及び学術の振興に関する件 生涯学習に関する件 文部科学行政の基本施策に関する件 令和七年七月三十一日 衆議院議長 文部科学委員長 額賀福志郎殿

中村 裕之

医療法等の一部を改正する法律案(内閣提出 審查報告書 医療法等の 一部を改正する法律案等閉会中

就労支援給付制度の導入に関する法律案(階

猛君外六名提出、第二百十五回国会衆法第二

推進に関する法律案(浅野哲君外一名提出、 育児・介護二重負担者の支援に関する施策の 一百十六回国会衆法第一九号) 第

法律の一部を改正する法律案(中島克仁君外九 名提出、第二百十六回国会衆法第二三号) 健康保険法及び高齢者の医療の確保に関する

Ŧi. する法律案(中島克仁君外十二名提出、衆法第 医療保険の被保険者証等の交付等の特例に関 号

六 訪問介護事業者に対する緊急の支援に関する 七 介護・障害福祉従事者の人材確保に関する特 別措置法案(井坂信彦君外十五名提出、 法律案(井坂信彦君外十二名提出、衆法第二号) 衆法第

八 健康保険法等の一部を改正する法律案(中島 厚生労働関係の基本施策に関する件 衆法第八号

する法律の一部を改正する法律案(津村啓介君

(七名提出、衆法第七号)

義務教育諸学校等の施設費の国庫負担等に関

関する件 及び人口問題に関する件 一 労使関係、 労働基準及び雇用・失業対策に

0

社会保障制度、医療、

公衆衛生、

社会福祉

右報告する。 右各件は審査を終了するに至らなかった。

衆議院議長 額賀福志郎殿 厚生労働委員長 藤丸 敏

関係に関する法律の一部を改正する法律案 円滑に調整するための行政執行法人の労働 等閉会中審査報告書

外八名提出、衆法第三八号) 関する法律の一部を改正する法律案(神谷裕君 滑に調整するための行政執行法人の労働関係に 国有林野事業に従事する職員の労働関係を円

る特例法案(神谷裕君外八名提出、衆法第三九

的新品種育成の促進等に関する法律案(神谷裕 君外八名提出、衆法第四〇号) 農業用植物の優良な品種を確保するための公

第四一号 食料供給困難事態対策法の一部を改正する法

の一部を改正する法律案(近藤和也君外七名提 律案(神谷裕君外四名提出、衆法第四二号) 主要食糧の需給及び価格の安定に関する法律 衆法第六二号

農林水産業の発展に関する件

0

農林漁業者の福祉に関する件

令和七年七月三十一日

国有林野事業に従事する職員の労働関係を

国有林野事業に従事する職員の給与等に関す

進に関する法律案(神谷裕君外八名提出、衆法 地域在来品種等の種苗の保存及び利用等の促

食料の安定供給に関する件 農林水産関係の基本施策に関する件

一一 農山漁村の振興に関する件 右報告する 右各件は審査を終了するに至らなかった。

令和七年七月三十一日

衆議院議長 農林水産委員長 額賀福志郎殿 御法川信英

ギー電気に係る賦課金の請求が行われない ようにするために講ずべき措置等に関する 電気料金の高騰に対する当分の間の措置と 法律案等閉会中審查報告書 して電気の使用者に対して再生可能エネル

どり君外一名提出、第二百十六回国会衆法第五 気に係る賦課金の請求が行われないようにする ために講ずべき措置等に関する法律案(丹野み て電気の使用者に対して再生可能エネルギー電 電気料金の高騰に対する当分の間の措置とし

| 二 中小企業正規労働者雇入臨時助成金の支給に 関する法律案(階猛君外六名提出、 衆法第一一

三 自動車産業における脱炭素化の推進に関する 法律案(重徳和彦君外十八名提出、 衆法第五四

四 Ŧi. 資源エネルギーに関する件 経済産業の基本施策に関する件

特許に関する件

中小企業に関する件

九 鉱業等に係る土地利用の調整に関する件 私的独占の禁止及び公正取引に関する件

右各件は審査を終了するに至らなかった。

令和七年七月三十一日

衆議院議長 経済産業委員長 額賀福志郎殿 政久

令和七年八月一日 衆議院会議録第一号 第 一百十七回国会閉会中審查報告書

令和7年10月24日 (号外国会会議録) 金曜日 発行 官 報 六 七 五 四 三 地球温暖化の防止及び脱炭素社会の構築に関 する法律案(篠原孝君外九名提出、衆法第六六 に向けた給付金等の支給に係る制度の創設に関 右各件は審査を終了するに至らなかった。 部を改正する法律案(谷田川元君外四名提出) 法律案(青柳仁士君外二名提出、衆法第二四号) 環境の基本施策に関する件 公害の防止及び健康被害の救済に関する件 自然環境の保護及び生物多様性の確保に関す 循環型社会の形成に関する件 特定空港周辺航空機騒音対策特別措置法の 都市計画、建築及び地域整備に関する件 国土交通行政の基本施策に関する件 国による全ての水俣病の被害者の救済の実現 河川、道路、港湾及び住宅に関する件 国土計画、土地及び水資源に関する件 ライドシェア事業に係る制度の導入に関する 原子力の規制に関する件 陸運、海運、 公害紛争の処理に関する件 令和七年七月三十一日 気象及び海上保安に関する件 北海道開発に関する件 ライドシェア事業に係る制度の導入に関す 設に関する法律案等閉会中審査報告書 現に向けた給付金等の支給に係る制度の創 国による全ての水俣病の被害者の救済の実 衆議院議長 額賀福志郎殿 る法律案等閉会中審査報告書 航空及び観光に関する件 国土交通委員長 井上 貴博 Ŧi. 省各庁所管使用調書(その1)(承諾を求めるの 及び各省各庁所管使用調書(その1)(承諾を求 及び賃上げ促進環境整備対応予備費使用総調書 右件は審査を終了するに至らなかった。 右件は審査を終了するに至らなかった。 右各件は審査を終了するに至らなかった。 令和六年度一般会計予備費使用総調書及び各 令和五年度国有財産増減及び現在額総計算書 令和六年度一般会計原油価格・物価高騰対策 令和五年度国有財産無償貸付状況総計算書 国の安全保障に関する件 令和五年度一般会計歳入歳出決算 予算の実施状況に関する件 令和七年七月三十一日 令和五年度政府関係機関決算書 令和五年度国税収納金整理資金受払計算書 令和五年度特別会計歳入歳出決算 令和七年七月三十一日 令和七年七月三十一日 令和五年度一般会計歲入歲出決算等閉会中 予算の実施状況に関する件閉会中審査報告 国の安全保障に関する件閉会中審査報告書 審查報告書 衆議院議長 衆議院議長 衆議院議長 安全保障委員長 額賀福志郎殿 額賀福志郎殿 額賀福志郎殿 予算委員長 環境委員長 安住 近藤 遠藤 昭 淳 敬 二 新型コロナウイルス感染症対策検証委員会等 七 六 一一国が直接又は間接に補助金、奨励金、 助を与えているものの会計に関する件 0 金等を交付し又は貸付金、損失補償等の財政援 省各庁所管使用調書(その2)(承諾を求めるの 右各件は審査を終了するに至らなかった。 出、衆法第五九号) の設置等に関する法律案(古川元久君外一名提 右報告する。 右各件は審査を終了するに至らなかった。 する件 (武正公一君外五名提出、 衆議院規則の一部を改正する規則案(武正公 その他議院運営委員会の所管に属する事項 君外五名提出、衆規第二号 政府関係機関の経理に関する件 国有財産の増減及び現況に関する件 歳入歳出の実況に関する件 令和六年度一般会計予備費使用総調書及び各 議長よりの諮問事項 国会法等改正に関する件 衆議院の解散に係る手続等に関する法律案 令和七年七月三十一日 行政監視に関する件 令和七年七月三十一日 国が資本金を出資している法人の会計に関 衆議院議長 額賀福志郎殿 衆議院議長 衆議院の解散に係る手続等に関する法律案 等閉会中審查報告書 決算行政監視委員長 議院運営委員長 額賀福志郎殿 衆法第五一号 浜田 鈴木 義弘 靖

> 律案等閉会中審查報告書 被災者生活再建支援法の 一部を改正する法

衆法第二二号 案(近藤和也君外七名提出、第二百十六回国会 被災者生活再建支援法の一部を改正する法律

る総合的な対策に関する件 右両件は審査を終了するに至らなかった。 石報告する。 東日本大震災からの復興・防災・災害に関す

令和七年七月三十一日

助成

する特別委員長防災・災害対策に関東日本大震災復興・ 金子 恭之

衆議院議長 額賀福志郎殿

政治資金規正法の一部を改正する法律案等 閉会中審查報告書

串博志君外七名提出、 政治資金規正法の一部を改正する法律案(大 第二百十六回国会衆法第

に関する法律案(古川元久君外二名提出、 百十六回国会衆法第一二号) 政党交付金の交付停止等に関する制度の創設 第二

(大串博志君外七名提出、第二百十六回国会衆 政治資金規正法等の一部を改正する法律案

几

政治資金規正法の一部を改正する法律案(大

野敬太郎君外四名提出、衆法第五号) 野敬太郎君外四名提出、衆法第四号) 政治資金規正法の一部を改正する法律案(大

Ŧi.

第二一号 改正する法律案(大串博志君外十名提出、 政治資金規正法及び租税特別措置法の一部を 衆法

法律案(落合貴之君外五名提出、衆法第五〇号) 律案(池下卓君外二名提出、衆法第五五号) 政治団体における複式簿記の導入に関する法 公職選挙法及び地方自治法の一部を改正する

令和 7年	丰10月	24日	金剛	星日	弃
衆議	令報 告	右件は審	消費台		1

令和7年10月24日 金曜日	発行 官 報	段 (号外国会会議録)	
消費者の利益の擁護及び増進等に関する総合的な対策に関する件場会中審査報告書合的な対策に関する件店件は審査を終了するに至らなかった。右報告する。	来議院議長 額賀福志郎殿 衆議院議長 額賀福志郎殿 衆議院議長 額賀福志郎殿	中縄及び北方問題に関する件閉会中審査報告書 告書 一 沖縄及び北方問題に関する件 右件は審査を終了するに至らなかった。 右報告する。 令和七年七月三十一日 沖縄及び北方問題に 関する特別委員長 衆議院議長 額賀福志郎殿	九 政治改革に関する件 右各件は審査を終了するに至らなかった。 右報告する。 令和七年七月三十一日 政治改革に関す 渡辺 周 る特別委員長
召集に応じた議員の氏名 小選挙区選出 北海道 第一区 第二区 第二区 第二区 だ井 優君 だ井 優君 おおつき紅葉君 おおつき紅葉君 おおつき紅葉君 	名提出、衆法第五七号) 四 地域活性化・こども政策・デジタル社会形成の総合的な対策に関する件 右各件は審査を終了するに至らなかった。 右報告する。 令和七年七月三十一日 地域活性化・こども政策・デジタル社会形成谷 公一策・デジタル社会形成谷 公一	等に関する特別措置法案(早稲田ゆき君外十三年に関する特別措置法案(早稲田ゆき君外十三名提出、衆法第五六号) 「大西健介君外十二名提出、衆法第五六号) 保育等従業者の人材確保のための処遇の改善 一 保育等従業者の人材確保のための処遇の改善 一 保育等従業者の人材確保のための処遇の改善 と、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、	: 月 終に題 三 了関に
茨 第 第 第 第 第 第 第 第 第 第 第 第 第 里 三 二 一 県 四 三 二 一 民 区 区 区 区 区 区 区 区 区 区 区 区 区 区 区 区 区 区	山 秋		青森 第 第 第 第 第 第 第 県 十 十 九 九 七 区 区 区 区
葉 額 福	· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	鎌岡 小宗 岡田田 神田 岡田田 神田 岡田田 神田 間田 本 神田 潤一君 君君 君君 君君 君君 君君 君君 君君	武部 神谷 達 鈴木 山岡 達丸君 新君君 君君君君君君君君君君君君君
千 第 第 第 第 第 第 第 第 第 第 第 第 第 第 第 第 第 第 第	は 第 第 第 第 第 第 第 第 第 第 元 十 十 九 八 七 六 五 三 一 県 二 一 区 区 区 区 区 区 区	埼 玉 第 第 第 第 第 第 第 第 第 第 第 第 第 第 回 三 区 区 区 区 区 区 区	栃 第 第 第 第 第 第 二 区 区 区 区
矢 水 松 小 田 土 田 鈴橋 森田 土 田 鈴橋 本 田 土 田 鈴橋 本 田 屋 本 中 義 武 者 區 要 君 君 君 君 君 君 君 君	京小 坂 杉 柴 小 大 島 斯 村 井 英 村 井 英 村 井 英 村 里 中 本 祐 之 輔 君 君 君 君 君 君 君 君 君 君 君 君 君 君 君 君 君 君	渕 田 川 野 曽 木 岡 根 た	福田 昭夫君 相田 昭夫君 相田 昭夫君

令和七年八月一日 衆議院会議録第一号(二

いる書韻言君	第戸区	西川 厚志君	第五区		石川県	松房	第 二 十 ア 区
	(-			ļ		公言 -	第二一 こ
奥下	第七玄	牧 義夫君		憂	第三玄	井上 言台	第二十五玄
西田	第六区	近藤 昭一君	第三区	上田 英俊君	第二区	萩生田光一君	第二十四区
梅村	第五区	古川 元久君	第二区	畑	第一区		第二十三区
美延	第四区	河村たかし君	第一区		富山県	山花 郁夫君	第二十二区
東	第三区		愛知県	守	第五区	大河原まさこ君	第二十一区
守島 正君	第二区	源馬謙太郎君	第八区	米山 隆一君	第四区	木原 誠二君	第二十区
井上	第一区	城内 実君	第七区		第三区		第十九区
	大阪府	渡辺 周君	第六区	菊田真紀子君	第二区	福田かおる君	第十八区
山井	第六区	細野 豪志君	第五区	西村智奈美君	第一区		第十七区
本田	第五区		第四区		新潟県		第十六区
	第四区	小山 展弘君	第三区	大塚小百合君	第二十区		第十五区
	第三区		第二区	草間 剛君	第十九区		第十四区
前原 誠	第二区		第一区	宗野 創君	第十八区	土田	第十三区
勝目 康君	第一区		静岡県	牧島かれん君	第十七区	髙木 啓君	第十二区
	京都府	屋	第五区	後藤 祐一君	第十六区	津	第十一区
武村 展英君	第三区	今井 雅人君	第四区	河野 太郎君	第十五区	鈴木 隼人君	第十区
	第二区	武藤 容治君	第三区	あかま二郎君	第十四区	山岸 一生君	第九区
斎藤アレックス君	第一区	棚橋 泰文君	第二区	太 栄志君	第十三区	吉田はるみ君	第八区
	滋賀県	野田 聖子君	第一区	阿部 知子君	第十二区	松尾 明弘君	第七区
鈴木	第四区		岐阜県	小泉進次郎君	第十一区	落合 貴之君	第六区
岡田	第三区		第五区	田中 和德君	第十区	手塚 仁雄君	第五区
下野 幸助君	第二区	後藤 茂之君	第四区	笠 浩史君	第九区	平将明君	第四区
田村	第一区	神津たけし君	第三区	江田 憲司君	第八区	石原 宏高君	第三区
	三重県	下条の君	第二区	中谷 一馬君	第七区	辻 清人君	第二区
	第十六		第一区	青柳陽一郎君	第六区	海江田万里君	第一区
	第十五		長野県	坂井 学君	第五区		東京都
	第十四	堀内 詔子君	第二区	早稲田ゆき君	第四区		第十四区
	第十三	克仁	第一区	中西 健治君	第三区		_
	第十二区		山梨県	菅 義偉君	第二区		第十二区
丹野み	第十一	辻 英之君	第二区	篠原 豪君	第一区	森 英介君	
	第十区	田	第一区		神奈川県		第十区
岡本 充功君	第九区		福井県	五十嵐えり君	第三十区	奥野総一郎君	第九区
件野 豊君	第八区	藤	第三区	岡本 三成君	第二十九区	本庄 知史君	第八区
日野紗	第七区	佐々木 紀君	第二区	髙松 智之君	第二十八区	齋藤 健君	第七区
丹羽 秀樹君	第六区	森	第一区		第二十七区	安藤じゅん子君	第六区

r		. ,	-		- / •	,			区中田			/LI					П			TIX		\ J	/ I F	<u> </u>		HIAL	-3•/									
令和七年八月一日 衆議	第一区	島根県	第二区	第一区	鳥取県	第二区	第一区	和歌山県	第三区	第二区	第一区	奈良県	第十二区	第十一区	第十区	第九区	第八区	第七区	第六区	第五区	第四区	第三区	第二区	第一区	兵庫県	第十九区	第十八区	第十七区	第十六区	第十五区	第十四区	第十三区	第十二区	第十一区	第十区	第九区
衆議院会議録第一号一 召集に応じた議員の氏名	亀井亜紀子君		赤澤 亮正君	石破 茂君			山本 大地君		田野瀬太道君		馬淵 澄夫君		山口 壯君	松本 剛明君	渡海紀三朗君	西村 康稔君		腎	櫻井 周君	谷公一君	藤井比早之君	関 芳弘君	赤羽 一嘉君			伊東 信久君					青柳 仁士君		藤田 文武君		池下 卓君	萩原 佳君
に応じた議員の氏名	第五区	第四区	第三区	第二区	第一区	福岡県	第一区	高知県	第三区	第二区	第一区	愛媛県	第三区	第二区	第一区	香川県	第二区	第一区	徳島県	第三区	第二区	第一区	山口県	第六区	第五区	第四区	第三区	第二区	第一区	広島県	第四区	第三区	第二区	第一区	岡山県	第二区
	栗原 渉君	宮内 秀樹君	古賀 篤君	稲富 修二君	井上 貴博君		中谷 元君		長谷川淳二君	白石 洋一君	塩崎 彰久君		大野敬太郎君	玉木雄一郎君	小川 淳也君		山口 俊一君	仁木 博文君			岸 信千世君	村		小林 史明君	佐藤 公治君	空本 誠喜君	鉄		岸田 文雄君		柚木 道義君		貴司			高見 康裕君
	第四区	第三区	第二区	第一区	沖縄県	第四区	第三区	第二区	第一区	鹿児島県	第三区	第二区	第一区	宮崎県	第三区	第二区	第一区	大分県	第四区	第三区	第二区	第一区	熊本県	第三区	第二区	第一区	長崎県	第二区	第一区	佐賀県	第十一区	第十区	第九区	第八区	第七区	第六区
	西銘恒三郎君	尻安	新垣 邦男君	嶺		森山 裕君	野間 健君	三反園 訓君	川内 博史君		禎	江藤 拓君			岩屋 毅君	広瀬 建君	吉良 州司君		金子 恭之君	坂本 哲志君	太	木原 稔君			加藤 竜祥君	西岡 秀子君		串博	原口 一博君		智	城井 崇君	方林	麻生 太郎君	丸敏	鳩山 二郎君
t		谷田川 元君	三谷 英弘君	古川 直季君	深作へスス君		具	たがや 亮君	鈴木 敦君	/i/	岡野 純子君	英利アルフィヤ君		山口 良治君			永岡 挂子君			塩川 失也] 書一君		2017年 11年 11年 11年 11年 11年 11年 11年 11年 11年	ĺ	(清) 御法川信英君		根本 拓君			江渡 聡徳君		西川 将人君	篠田奈保子君	川原田英世君	伊東 良孝君	北海道	比例代表選出
		大志郎	宮川 伸君			沼崎 満子君	7		鈴木 馨祐君			岡島 一正君		1	三角 割太君	Ш	中野 英幸君			高丰 崇志書	そうまれ	市郊 件子君	\$	森下 千里君	- ##	馬場 雄基君	寺田 学君	若	菊池大二郎君			中村 裕之君	佐藤 英道君			

田 宣弘	八一		四四四	巳孝	t	譲	
局	八〇		四三	裕	六	智明	
斎藤アレックス君	七九		四二		五	小寺 裕雄君	北野 裕子君
阿部 弘樹君	七八		四一			尾辻かな子君	
鳩山紀一郎君	七七		四〇	堀川あきこ君	Ξ	大串 正樹君	
我 高	七六	和	三九	平岩 征樹君	=	大石あきこ君	
岡野 純子君	七五		三八	中村はやと君		市村浩一郎君	石田 真敏君
輿水 恵一君	七四	北神 圭朗君	三七		指定された議席	浩	
鰐淵 洋子君	七三	鈴木 敦君	三六				近畿
和田有一朗君	七二		三五				若山 慎司君
池畑浩太朗君	七一		三四	肻	吉川 里奈君	伸	
仙田 晃宏君	七〇	康	11/11/1][[朝博	松田 功君	福森和歌子君
臼木 秀剛君	六九	阪口 直人君		山田	山川 仁君	深澤 陽一君	西園 勝秀君
福重 隆浩君	六八	田村 智子君	==1	宮路	宮﨑 政久君		中川 康洋君
庄子 賢一君	六七		11:10	古川	濵地 雅一君	竹上 裕子君	仙田 晃宏君
阿部 司君	六六	林士	二九	長友			杉本 和巳君
藤巻 健太君	六五	里	二八	田村 貴昭君		阪口 直人君	小山 千帆君
	六四		二七	國場幸之助君			川崎ひでと君
菊池大二郎君	六三	金城 泰邦君	二六	鬼木	岩田 和親君	勝俣 孝明君	おおたけりえ君
<i>T</i>	六二	たがや 亮君	三五	阿部 弘樹君	あべ 俊子君	上村 英明君	伊藤 忠彦君
	六一	JΠ	二四		九州		東海
西田 薫君	六〇	嶺政	1111		崎正	山 登志浩君	福田 淳太君
쫩	五九	野		上誠一郎	永	波多野 翼君	昭
福田 玄君	五八		===	瀬戸 隆一君		中川 宏昌君	斎藤 洋明君
深作へスス君	五七	山崎 正恭君	-10		四国	斉木 武志君	国定 勇人君
河西 宏一君	五六	あきこ	一九	真		小竹 凱君	庸
黒田 征樹君	五五	村 貴昭	一八	平林 晃君	正		北陸信越
猪口 幸子君	五四	河村たかし君	一七		寺田 稔君	森ようすけ君	上
日野紗里亜君	五三		一六	津村 啓介君	新谷	松本 洋平君	
森ようすけ君	五二		一五	石橋林太郎君		鳩山紀一郎君	長島 昭久君
沼崎 満子君	五一	園 勝秀			中国	田村 智子君	
阿部 圭史君	五〇	上村 英明君		鰐淵 洋子君	右		
橋本 幹彦君	四九	村 伸子		幡	森山 浩行君		幸星
小竹 凱君	四八	田洋一		Ш		猪口 幸子君	達也
山口 良治君	四七			堀川あきこ君	岩 征樹	安藤たかお君	芳
赤羽 一嘉君	四六	大森江里子君	九	林 佑美君	慧悟	阿部祐美子君	司
竹内 譲君	四五][[八	安	辰巳孝太郎君		東京都

令和七年八月一
H
衆議院会議録第一
号 (一)
指定された議席

	九				旨定された義帝	歌美说完会美球第一号 一	令和七年八月一日 衆義
太 栄志君	二二九	川内 博史君	一九二	うるま譲司君	一五五	杉本 和巳	
渡辺 創君	三八	馬淵 澄夫君	一九一	米山 隆一君	一五四	玉木雄	一一七
山岸 一生君			一九〇	吉田はるみ君	一五三	井上	
おおつき紅葉君	二二六	柚木 道義君	一八九		一五二	浦	
馬場 雄基君	三五五	奈	一八八	知	一 五 一	市村	
阿部祐美子君		寺田 学君	一八七	荒井 優君	一五〇	円よ	
矢﨑堅太郎君	111111	伴野 豊君	一八六	鈴木 庸介君	一四九	一 古川 元久君	
竹内 千春君	111111	啓	一八五	神津たけし君	一四八		
柴田 勝之君	11111	階 猛君	一八四	岩谷 良平君	一四七		1 10
西川 将人君	11110	武正 公一君	一八三	升田世喜男君	一四六		
西川 厚志君	二九		一八二	松尾 明弘君	一四五	鈴木	<u> </u>
篠田奈保子君	二八		一八一	酒井なつみ君	一四四		
鈴木 岳幸君			一八〇	眞野 哲君	一四三		
髙松 智之君	二六	平岡 秀夫君	一七九	柳沢 剛君	一四二	五 藤田 文武君	101
小山 千帆君	三五五		一七八	髙橋 英明君	一四一	四 梅村 聡君	101
高橋 永君	二 四		一七七	佐々木ナオミ君	一四〇	二 空本 誠喜君	1011
おおたけりえ君	11111	/津	一七六	福森和歌子君	一三九	浅野	101
藤原 規眞君	11111	山花 郁夫君	一七五		一三八		10
齋藤 裕喜君			一七四	松下 玲子君	一二七		100
山 登志浩君		今井 雅人君	一七三	長友よしひろ君	一三六	九 大河原まさこ君	九
大塚小百合君	二〇九		一七二	金村 龍那君	一三五	ハ 丹野みどり君	九
岡田 悟君	二〇八		ー七一		1 三四		九
波多野 翼君	二〇七		一七〇		1 111111		九
三角 創太君	二〇六	篠原 豪君	一六九	下野 幸助君	1 1111 1	五 美延 映夫君	九五
橋本 慧悟君	二〇五		一六八		1 111 1	斉木 武	九四
小沢 一郎君	二〇四	岡島 一正君	一六七		11110	田中	九
岡田 克也君	11011		一六六	田	一三九	長友	九一
枝野 幸男君		谷田川 元君	一六五	東克哉君	二二八	岸田	九
近藤 昭一君	1101	祐	一六四	川原田英世君	一二七	斉藤	九(
原口 一博君	1100		一六三	嵐え	一二六	佐藤	八
渡辺 周君	一九九	,,,	一六二	萩原 佳君	二五		八,
安住 淳君	一九八	青山 大人君	一六一	水沼 秀幸君	一二四	池下 卓君	八
阿部 知子君	一九七	俊	一六〇		11111	奥下	八
大島 敦君	一九六	一馬	一五九		1:1:1	五 石井 智恵君	<u>구</u>
海江田万里君	一九五	香織	一五八		1::1		八
泉健太君	一九四		一五七	場伸幸	<u></u>	二 許斐亮太郎君	八
江田 憲司君	一九三	朝博	一五六	前原 誠司君	二九	一 岡本 三成君	八
					-		

11 JU 1	4-10)	174		並用	£Ц		九1	1				E	1		Ŧ	FIX	(,	コノ	下 <u>二</u>	云	乙口	我业	I ()									
二六五二六五		二六一																					二三九						_	_		11三〇 藤
小宮山泰子君 信言 君	、監 真可書 達坂 誠二君 で条 みつ君		陽	道下 大樹君	後藤 祐一君	出井 和則君	與野総一郎君	単徳 和彦君	电井亜紀子君	TT	山崎 誠君	石 洋一君	幅富 修二君	森山 浩行君	近藤 和也君	野間 健君	开坂 信彦君	球田さゆり君	早稲田ゆき君	尚本あき子君		櫻井 周君	謙	山田 勝彦君	かな	川嘉				邦男	かな	膝岡たかお君
11011	三 三 二九 - ○ 九	二九八十	二九六	二九五	二九四	二九三	二九二	二九一	二九〇	二八九	二八八	二八七	二八六	二八五	二八四	二八三	二八二	二八一	二八〇	二七九	二七八	二七七	二七六	二七五	二七四	二七三	二七二	二七一	二七〇	二六九	二六八	二六七
塩崎 彰久君 科君	大 川志 信	萩生田光一君		島尻安伊子君	齋藤 健君	松本 洋平君	木原 稔君	あかま二郎君	小林 鷹之君	田畑 裕明君	岩田 和親君	國場幸之助君	古賀 篤君	長谷川淳二君	中野 英幸君	三反園 訓君	中曽根康隆君	国光あやの君	坂本竜太郎君	大西 洋平君		若山 慎司君	光		牧 義夫君		小川 淳也君		浩	長妻 昭君	博	田嶋 要君
三四〇三三九	三三六				11 111 11	11 11 0	三九	三六	三二七	三二六	三五	三二四	11111111	1111111			三九	三八	三一七	三一六	三五	三一匹	111 1 111		11111	1110	三〇九	三〇八	三〇七	三〇六	三〇五	三〇四
城内 実君	令 新賀福志郎君 浜田 靖一君	村井 英樹君	中西 建台書 丹羽 秀樹君	坂本 哲志君	森山 裕君	鈴木 俊一君	小野寺五典君	木原 誠二君	福田 達夫君	鈴木 隼人君	田所 嘉德君	井出 庸生君	田野瀬太道君	西銘恒三郎君	永岡 桂子君	田中 良生君	中谷 真一君	井野 俊郎君	三谷 英弘君	佐々木 紀君	鬼木 誠君	宮内 秀樹君	山下 貴司君	山田 賢司君	加藤 鮎子君	英	陽	髙木 啓君	裕雄	江藤 拓君	西田 昭二君	11:
三七七	三三七三七三四三	三七二	三七〇	三六九	三六八	三六七	三六六	三六五	三六四	三六三	三六二	三六一	三六〇	三五九	三五八	三五七	三五六	三五五	三五四	三五三	三五二	三五一	三五〇	三四九	三四八	三四七	三四六	三四五	三四四	三四三	三四二	三四一
中村 裕之君 以 資	か 計和 れ	辰き	游 発 子 子 子 表 君	加藤 竜祥君	平沼正二郎君	石橋林太郎君	鈴木 英敬君	小森 卓郎君	福田かおる君	向山 淳君	草間 剛君	森下 千里君	森 英介君	古屋 圭司君	逢沢 一郎君	船田 元君	渡海紀三朗君	野田 聖子君	茂木 敏充君	加藤 勝信君	林 芳正君	石破 茂君	中谷 元君	村上誠一郎君	伊東 良孝君	坂井 学君	武藤 容治君	小泉進次郎君	赤澤 亮正君	屋		平 将明君

官

各口当年乀月一日,受義完全義录等一号)。 冒苦	平井	Ξ.	江渡		橘慶	四〇九 長島 昭久君	富樫	四〇七 大串 正樹君		細野豪	松野		四〇二 武部 新君	藤井比		斎藤	辻	山口	石田	小渕	鈴木	小林 史	古川	宮路	三九〇 鳩山 二郎君	井上	古川	西村	瀬戸	高村		三八三 穂坂 泰君	仁木	石原	根本	工藤彰	三七八 星野 剛士君
2日ごとって、ご差段等	一 大野敬太	五〇津島	四九 堀内 詔	四四八 ————	四七	六 宮﨑	五鈴木	今枝宗	四四三 —————	島田		小池			大空	四三六 山本 大地君			四三三 岸田 文雄君	菅	麻生	世耕 弘	佐藤		平沢	高市		遠藤	伊藤	田村	橋	河野 太郎	四一九 安藤たかお君	四一八 ————	四一七	四一六 ————	四一五 松本 剛明君
									八〇 古川 直	四七九 東 国幹君	七八 松本		七六		四七四 後藤 茂之君										四六四 土田 慎君										五四	武村 展	五三

午後一時五十八分

参議院議長、衆議院参議院の

開

슾 式

副議長、常任委員長、特別委員長、憲法審査会

議員、内閣総理大臣その他の国務大臣、最 情報監視審查会会長、政治倫理審查会会 令和七年八月一日(金曜日)

代表して、式辞を申し述べます。

去る七月二十日参議院議員通常選挙が行わ

本日、臨時国会が新たな構成のもとに召集

の開会式を行うに当たり、衆議院及び参議院を

天皇陛下の御臨席を仰ぎ、第二百十八回国会

されました。

参議院議場に入り、所定の位置に着いた。 高裁判所長官及び会計検査院長は、式場である

午後二時

天皇陛下は、衆議院議長の前行で式場

衆議院議長は、次の式辞を述べた。

に入られ、お席に着かれた。

国会会議録 外

令 和 七 年 八

0

 \triangleright

 \bigcirc

月 日

○第二百十八回 衆議院会議録 第 号

重大な使命に鑑み、日本国憲法の精神を体し、 国民の信託に応えようとするものであります。 各々最善を尽くしてその任務を遂行し、もって ここに、開会式に当たり、我々に課せられた

次いで、 天皇陛下から次のおことばを賜った。

を代表する皆さんと一堂に会することは、私の 議院議員通常選挙による新議員を迎え、全国民

使命を十分に果たし、国民の信託に応えること 処するに当たり、国権の最高機関として、その ここに、国会が、当面する内外の諸問題に対

衆議院議長は、おことば書をお受けした。

次いで、一同は式場を出た。 午後二時六分式を終わる

午後二時五分 を切に希望します 式場を出られた。 深く喜びとするところであります 本日、 第二百十八回国会の開会式に臨み、参 天皇陛下は、参議院議長の前行で

令和七年八月一日 衆議院会議録第一号□ 開会式

期さなければなりません。

勢に的確に対処し、必要な施策の推進に万全を

我々は、決意を新たに、当面する内外の諸情